

## 根曲がり竹

昨年、七夕飾りのために購入した笹竹の鉢植え。ショップでは「次の年まではたぶん育たないですよ」と言われていたのですが、アウルの環境が成長に適していたようで、枯れることなく元気に冬を越え、今年も七夕の日に活躍しました。

さて、その笹竹の鉢植え。今年

5月に根曲がり竹が土から顔を出しているのを職員が発見しました。根曲がり竹は、北海道や東北、山岳部など寒い地方のたけのこで、笹の子、姫竹、千鳥笹など地方ごとにさまざまな名を持つ春の山菜です。

アウルの根曲がり竹は、食べられることなく、春を告げる使者として皆さんの目を楽しませました。来年もかわいいたけのこに会えるといいですね。



### スタッフ リレーエッセー

#### 私の心がけている事

私がいつも心掛けている事。それは“ありがとう”の気持ちを持つことです。介護職に就いた最初の職場で凄く嬉しい出来事があったのです。

言語障害を持つ利用者様とリハビリを兼ねたボール遊びをして

いたときのこと、ただ投げたは受ける動作にはおもしろみがないのか笑み一つせず、私は楽しんで貰おうと色々な受け取り方をしてみました。口を大きく開け「ここをめがけて投げてみて下さい」と言うと大笑いされ、遊び終わった後その方がゆっくりと「ありがとう」と言ってくださいました。

言葉で「ありがとう」と言われるのは誰でも嬉しく、気持ちが晴れやかになります。注意を受けたときは教えてくれたことに「ありがとう」。愛する人にはいつも支えてくれて「ありがとう」。そんな言葉・気持ちを持ち、これからも「ありがとう」を心掛け、日々の仕事、生活に取り組んでいきます。



介護職員 林芳則

#### 訃報 らんこが天国へ旅立ちました



かわいがってくださった皆さん、どうもありがとう!

いやし課長の「らんこ」が、7月9日(月)天寿を全うしました

### ことばのトピラ

#### 私のお願いノート

終末期医療や尊厳死、お葬式やお墓など、自分らしい葬送の仕方について考え自由に記載するアウル版エンディングノートです。先日第1回目の説明会を開催。今後も随時行っていきます。

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

#### アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3  
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133

入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 交通機関
- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
  - じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」下車(徒歩約4分)

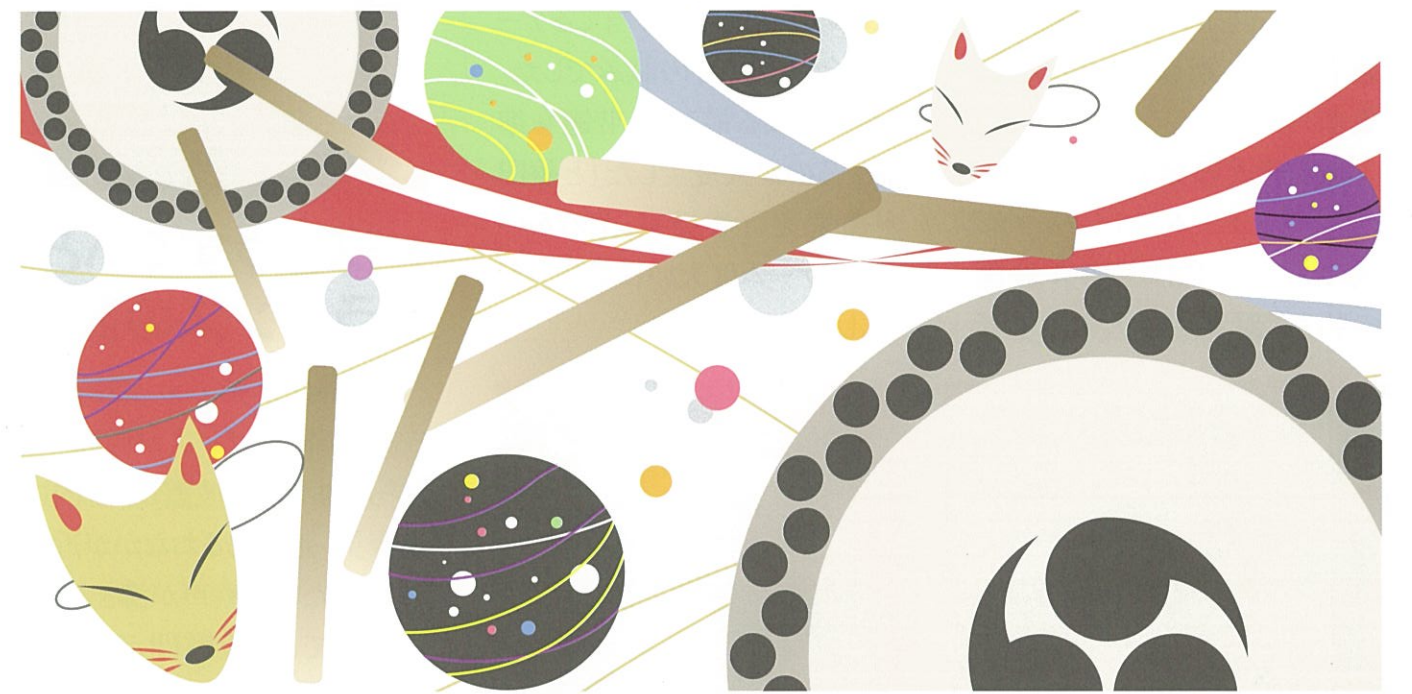
アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>



# ふくろうの家 だより

その23  
2012年9月

●発行/株式会社私の青い空  
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



## 辞書作りとCM作り

代表取締役 武田 治信

2012年本屋大賞を受賞した三浦しん氏『舟を編む』、とても面白い本でした。文中に「辞書はことばの海にこぎ出す舟。その舟を編むのが辞書作り」とありました。辞書作りに情熱を傾け、様々な困難を乗り越えて結果を出していく様に心動かされました。

そんな辞書作りと似た感じのものにCM作りがあるかと思えます。テレビ放送開始の昭和28年は私の生まれた年です。幼少期には家にまだテレビはなく、夕方近くの床屋さんに行っていました。いつのまにかテレビは家庭の話題の中心になり、1960年から1970年頃に掛けて、今までにはなかったテレビコマーシャルという分野に皆の目が行くようになりました。

そのような中に、テレビCMの創成期を切り開いた杉山登志という人物がいました。鬼才と呼ばれ、資生堂のサンオイル、モービルの「のんびりいこうよ俺たちは」等、話題のCMを沢山作り、カンヌ国際広告賞銀賞を受賞しました。時代の寵児のような人でした。そんな彼が、

リッチでないのにリッチな世界など分かりません  
ハッピーでないのにハッピーな世界など描けません  
「夢」がないのに「夢」を売ることなどは…とても嘘をついてもばれるものです  
という遺書を残して亡くなりました。本物とCMの狭間で悩んだのでしょうか。ものづくりの大変さを、随分前に買った『CMにチャンネルをあわせた日』と読み合わせて感じました。

## 晴天に恵まれ 笑顔がいっぱい

今年のアウルの夏祭りは8月11日(土)に開催。祭り囃子のBGMや中庭でイカや焼き鳥を焼く香ばしいにおいがお祭りの雰囲気を高めるなか、ご入居者様やご家族がレストランに集まりました。

2部構成の第1部は食事とカラオケとゲーム。バイキング形式のメニューには、アウル農園の朝もぎ野菜も炭火焼きで登

場しました。焼きそばやおにぎり、おでんなど、厨房スタッフが午前4時から準備したメニューは、どれも食べやすい大きさにカットされた少めの盛り付けで、ご入居者様はいろいろな味を楽しむことができました。

箱の中身を触って当てるゲームは今年初めての試みでした。「オチとなる最後の出題を準備するのが大変でした」と藤田多美栄実行委員長。そのかいあってゲームは大いに盛り上がりました。



## ドジョウすくいと フラダンスの競演

第2部は余興です。職員による安来節ブラザーズが腹踊りとドジョウすくいを披露し、場内は大爆笑。迫力あるおなが近づいてくたびに歓声が沸きました。

続いて、施設慰問ボランティア「ハウラ フラオ レプアラニ」の皆さんのフラダンス。歌詞の意味を踊りで表現するフラダンスは演歌や歌謡曲でも踊れるとこのことで、演目には「銀座カンカン娘」「憧れのハワイ航路」といった懐かしい曲もプラス。曲に合わせて歌を口ずさむなど、ハワイ音楽のフラダンスよりもご入居者様に気に入っていただけようでした。

最後に恒例の盆踊りを楽しみ、締めには武田施設長が「秋の楽しいことのために、からだの準備を整えてくださいね」とあいさつして、夏祭りはお開きとなりました。次はおいしいものを食べる秋の行事が予定されているアウル。「楽しいこと」はこれからまだまだ続きます。

# 皆さんがお待ちかね、アウルの夏の風物詩 歌い、踊り、笑った夏祭り



## アウルの四季彩々日記

### ●6/13(水) リフレクソロジー

生活の木プラタのボランティア4名によるリフレクソロジーを入居者様17名が体験。足裏などを刺激して血行や新陳代謝を促し、「足が軽くなった」と好評でした。



### ●7/16(月) ドームで野球観戦

かねてより希望の声があった札幌ドームでの日ハム戦観戦ツアーを入居者様4名と職員3名で実施。西武ライオンズと2-2で引き分ける熱戦を、最後まで観戦しました。



### ●7/24(火) 緊張の消防訓練

毎年行っている消防訓練に、今回はご入居者様2名が見学だけでなく自らも参加。避難誘導を行った後、水が出る訓練用消火器を用いて実際に消火体験もしました。



▲会場を沸かせた安来節ブラザーズ



▲武田施設長のお題は、なんと代表



▲フラダンスにご入居者様も参加



▲車いすの方も一緒に盆踊り

